



入選 (中学生)

初めての

中学登校

桜雨

霞台中学校 一年生 加藤 ひまり

審査委員 青梅市俳句連盟 森本顧問 講評

入学式の日の登校。あいにくの雨空。教室、先生、クラスメイト、どんな感じなんだろうかと、緊張と不安と晴れがましさの入り混じった、初登校の心境が窺える作品です。

初めての中学登校
桜雨
ひまり

青梅市書道連盟 栗原会長に御協力いただき、表彰式にて短冊をお渡ししました。



入選 (中学生)

かたつむり

潤う道を

大冒険

新町中学校 一年生 小田切 舜恩

審査委員 青梅市俳句連盟 森本顧問 講評

木の枝や葉の上を歩くカタツムリをよく観察されて詠まれた作品です。「潤う道」という表現で雨の日と分かりますし、「大冒険」と捉えたのがよかったですね。

かたつむり潤う道を大冒険

しおし

青梅市書道連盟 栗原会長に御協力いただき、表彰式にて短冊をお渡ししました。



入選 (中学生)

懐かしむ

祖父と水やり

夏の庭

新町中学校 二年生 赤石 七海

審査委員 青梅市俳句連盟 森本顧問 講評

「懐かしむ」との言葉から、お祖父様が亡くなられたことがわかります。今はお祖父様を偲びながら赤石さんお一人で水やりをされているのかもしれないね。

懐かしむ祖父と水やり夏の庭

ななみ

青梅市書道連盟 栗原会長に御協力いただき、表彰式にて短冊をお渡ししました。



入選 (中学生)

ひまわりの

黄色い海と

青い空

西中学校 二年生 奥平 綾美

審査委員 青梅市俳句連盟 森本顧問 講評

海辺近くにひまわり畑があつて、その向こうに夏の海が広がっている
のでしよう。ひまわりの明るい黄色と、海から空へ続く青い海と空の色
の対照が印象的な作品です。

ひまわりの黄色い海と青い空

あやみ

青梅市書道連盟 栗原会長に御協力いただき、表彰式にて短冊をお渡ししました。



入選 (中学生)

いくつもの

祈りを乗せた

流れ星

新町中学校 三年生 鈴木 彬葉

審査委員 青梅市俳句連盟 森本顧問 講評

「流れ星」が見えている間に願い事をすると言われます。有名な流星群のときなど多くの人々の祈りが込められているのでしようね。視点の良い作品です。

いくつもの祈りを乗せた流れ星

あきけ

青梅市書道連盟 栗原会長に御協力いただき、表彰式にて短冊をお渡ししました。



入選 (中学生)

風薫る

赤の鳥居と

日の光

第二中学校 三年生 高野 美心

審査委員 青梅市俳句連盟 森本顧問 講評

「風薫る」は初夏から夏にかけて若葉や青葉を渡って吹いてくるすがすがしい風のこと。新緑と赤い鳥居の色の対照、初夏の日の光の明るさが鮮やかに見えてきます。

風薫る赤の鳥居と日の光

みこ